

国内リテール事業 ※1		2023年						2024年						通期
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
既存店	売上高	108.5%	109.1%	106.3%										108.0%
	客数	100.7%	101.1%	100.3%										100.7%
	客単価	107.8%	107.9%	106.0%										107.3%
	対象店舗数	591店	594店	588店										588店
	土日休日数増減	0日	0日	0日										0日
全店	売上高	109.8%	110.3%	107.4%										109.2%
	対象店舗数	617店	618店	620店										620店
	前年同月店舗数	604店	605店	604店										604店

※1 (株)ドン・キホーテ、(株)長崎屋、UDリテール(株)、(株)橘百貨店、ユニー(株)

- 国内リテールは売上、客数ともに前年を超えています。
特にディスカウント事業では7月から引き続き客数が前年を超え、国内リテールを牽引しています。
- ディスカウント事業は、全商品カテゴリーで前年を超え、特に食品、日用雑貨品といった日常使いのカテゴリーが伸長したことで売上を牽引しています。
また、夏の季節品商品も残暑の影響により中旬まで好調に推移しています。
加えて、取り組みを強化しているSNSなどで話題の人気キャラクターとのコラボ商品やサンリオグッズなども継続的に伸長しています。
- GMS事業は、衣料品や家電における夏の季節商品は9月に入っても伸長しましたが、残暑の影響により秋の季節商品の出足は鈍く中でも衣料品が苦戦しています。食品・生鮮食品も秋物提案として鍋物関連商材である、精肉やなべつゆ、おでんなどが苦戦しています。
また、駅弁催事の開催期間を後ろ倒した影響で、本年においてはマイナス影響を受けています。

<10月度 新規出店予定>

なし



※2 ディスカウント事業		2023年						2024年						通期
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
既存店	売上高	111.0%	112.0%	109.6%										110.9%
	客数	101.9%	102.6%	101.8%										102.1%
	客単価	109.0%	109.2%	107.7%										108.6%
	家電製品	113.3%	107.0%	102.8%										108.1%
	日用雑貨品	114.5%	117.1%	116.8%										116.1%
	食品	108.0%	109.7%	106.0%										107.9%
	時計・ファッション用品	111.8%	114.7%	110.7%										112.4%
	スポーツ・レジャー用品	112.5%	109.9%	114.9%										112.1%
対象店舗数	460店	463店	459店										459店	
全店	売上高	113.4%	114.3%	111.6%										113.1%
	対象店舗数	486店	487店	489店										489店
	前年同月店舗数	468店	469店	470店										470店

※2 (株)ドン・キホーテ、(株)長崎屋、UDリテール(株)、(株)橘百貨店

※3 GMS事業		2023年						2024年						通期
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
既存店	売上高	101.8%	101.3%	97.6%										100.3%
	客数	97.8%	97.4%	96.7%										97.3%
	客単価	104.1%	104.1%	100.9%										103.1%
	衣料品	114.1%	110.8%	98.2%										108.3%
	住居関連品	101.4%	100.9%	96.0%										99.7%
	食品	99.8%	100.2%	97.8%										99.3%
	対象店舗数	131店	131店	129店										129店
全店	売上高	100.2%	99.8%	96.3%										98.8%
	対象店舗数	131店	131店	131店										131店
	前年同月店舗数	136店	136店	134店										134店

※3 ユニー(株)